

機械器具 32 医療用吸引器
管理医療機器 歯科用吸引装置ポンプ（70727000）
ティスコア VS 4

【警告】

- ・ 保守・点検や修理のために本品を開ける前には、必ず電源コードを抜き、配管内に吸引圧力がないことを確認してから行う。
- ・ フィルター交換及び本品の掃除作業の際は、必ず電源を切ること。〔粉塵の吸込み防止〕
- ・ 排気口及び室内換気口付近に物を置かないこと。〔過熱防止のため〕
- ・ 使用目的以外の目的では、使用しないこと。

【禁忌・禁止】

〈使用方法〉

- ・ 可燃性または爆発性の混合物を吸引しないこと。〔火災などを引き起こす可能性があるため〕
- ・ 吸引配管用洗浄剤は、発泡性のある洗浄剤は用いないこと。〔泡吸引による故障を防ぐため〕
- ・ 吸引口には、必ず保護メッシュを設置すること。〔異物吸引による故障を防止するため〕
- ・ 本品を改造や分解をしないこと。

【形状・構造及び原理等】

〈形状・構造等〉



〈電気的定格〉

(1) 電気定格

- ・ 定格電圧：単相 AC200V
- ・ 定格周波数：50/60Hz
- ・ 消費電力：1.5kW

(2) 電撃に対する保護の形式による分類

- ・ クラスⅠ機器

〈原理〉

ブローモータの回転により陰圧を発生し、その圧力により汚物・汚水を吸引する。吸引された水、切削粉塵などの固体は、タービンの遠心力で空気と分離して排出される。

【使用目的又は効果】

本品は歯科治療中に口腔から発生する血液、唾液、切削粉塵及び冷却水の飛散などを吸引除去することに用いる。

【使用方法等】

詳細については付属の取扱説明書を必ず読むこと。

1. 設置・組立方法

- (1) 配管設備と本体を各ホース（下記参照）で接続する。
- (2) 歯科設備と吸引口に吸引用蛇腹ホースを接続する。
- (3) 排水蛇腹ホースは排水が抜けるように下り勾配に設置する。
- (4) 排水蛇腹ホースを排水口に接続する。
- (5) 排気アルミホースを排気口と接続する。
- (6) 歯科設備と信号線接続端子の間の配線を行う。
- (7) 本体と電源コードを接続し、電源を供給する。

2. 使用方法

- (1) 吸引用蛇腹ホースを歯科設備ホースハンガーから上に持ち上げると素早く吸引が開始する。
- (2) 吸引用蛇腹ホースを歯科設備ホースハンガーに戻すと、数秒間経過後に装置は自動で待機状態になる。

3. 使用後の作業（毎回）

コップ一杯分の冷水を吸引用蛇腹ホースから吸引する。

4. 高稼働使用後の作業

- (1) 2L の冷水を吸引用蛇腹ホースから吸引し、前洗浄する。
- (2) 本体や各ホースの材質と相性の良い無発泡の除菌剤/洗浄剤を吸引して除菌・洗浄する。

5. 使用方法等に関連する使用上の注意

吸引配管の清掃に用いる洗浄剤は、取扱説明書で指定したものを使用し、発泡性のある洗浄剤は用いないこと。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- (1) フィルター交換又は本品内の粉塵等の清掃時には、必ず電源を切り、防護具を着用すること。
- (2) 本品を換気設備のない閉空間には設置しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 使用環境

- (1) 温度：+10℃～+40℃
- (2) 湿度：70%未満
- (3) 標高：2000m 未満

2. 保管環境

- (1) 温度：－10℃～＋60℃
 (2) 湿度：95%未満

3. 耐用期間

10 年〔自己認証（外国製造業者データ）による〕
 （但し、正規の保守点検が行われた場合）

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守・点検事項

頻度	内容（概要）
使用前	本品の外観・構成品に異常がないこと
使用中	異音・異常振動がないこと
使用后	配管内の清掃
3 ヶ月毎	保護メッシュの清掃

2. サービス技術者による保守・点検事項

頻度	内容（概要）
1 年毎	排水バルブ交換
	ラジアルブローア上流の逆流防止弁の動作確認後、必要に応じて交換
1～2 年毎	バクテリアエアフィルター交換

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】*

〈製造販売業者〉

業者名：株式会社 I C S T
 T E L ：048-857-8026

〈外国製造業者〉

業者名：Duerr Dental SE
 国 名：ドイツ

〈販売業者〉

業者名：デュールデンタルジャパン株式会社
 住所：〒650-0047

兵庫県神戸市中央区港島南町 6 丁目 5 番 8 号

TEL：078-335-8883

受付時間：月～金 10:00～16:00 ※祝日除く

E メール：support@duerr.co.jp